

様式第4号 (第5条関係)

政務活動費収支報告書

平成 30 年 4 月 6 日

盛岡市議会議長

天 沼 久 純 様

議員氏名 遠 藤 政 幸



盛岡市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項および第2項の規定により平成29年度の政務活動費の収入及び支出について別紙のとおり報告します。



別紙

1 収支の状況

項 目		金 額	主な実施事業内容
収入	政務活動費 ①	600,000 円	
支出	調査研究費	163,922 円	
	研修費	16,000 円	
	広報費	円	
	広聴費	円	
	会議費	円	
	資料作成費	円	
	資料購入費	円	
	人件費	円	
	事務所費	円	
	支出合計 ②	179,922 円	
差引残余 ①-②	420,078 円		

様式第5号

政務活動費出納簿

【平成29年度分】

(単位：円)

年月日	内容	収入額	支出額	政務活動費経費内訳									
				調査研究費	研修費	広報費	広聴費	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費	
H29.4.10	政務活動費上半期分	300,000											
H29.10.10	政務活動費下半期分	300,000											
H29.11.1	フォーラム参加費等振込手数料		42	42									
H29.11.13	視察先手土産代		94	94									
H29.11.15	フォーラム参加費		7,000	7,000									
H29.11.15	フォーラム宿泊費		9,800	9,800									
H29.11.15	視察タクシー代		568	568									
H29.11.15	視察タクシー代		187	187									
H29.11.16	視察タクシー代		498	498									
H29.11.16	市政調査会拠出金		6,000	6,000									
H29.11.20	行政視察旅費		56,583	56,583									
H30.2.6	行政視察旅費		88,404	88,404									
H30.2.8	市政調査会拠出金		9,000	9,000									
H30.2.14	視察先手土産代		292	292									
H30.2.17	視察タクシー代		454	454									
H30.3.9	農林畜産業を守る盛岡市議会議員懇談会		1,000	1,000									
	経費小計			163,922	16,000								
	合計額	600,000	179,922									差引残余額	420,078

様式第6号

政務活動費支出簿

使途項目	調査研究費
------	-------

支出年月日	支出金額	摘要	備考
H29. 11. 1	42 / 円	全国市議会議長会研究フォーラム参加費等振込手数料	
H29. 11. 13	94 / 円	視察先手土産代	
H29. 11. 15	7,000 / 円	全国市議会議長会研究フォーラム参加費	
H29. 11. 15	9,800 / 円	全国市議会議長会研究フォーラム参加に係る宿泊費	
H29. 11. 15	568 / 円	視察タクシー代	
H29. 11. 15	187 / 円	視察タクシー代	
H29. 11. 16	498 / 円	視察タクシー代	
H29. 11. 20	56,583 / 円	行政視察旅費（兵庫県相生市等）	
H30. 2. 6	88,404 / 円	行政視察旅費（沖縄県うるま市）	
H30. 2. 14	292 / 円	視察先手土産代	
H30. 2. 17	454 / 円	視察タクシー代	
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
合計	163,922 / 円		

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	H29.11.1
------	-------	-----	----------

支出証拠書類の額面金額	756	円
支出按分率（※按分が必要な場合）	18分の1	
政務活動費支出金額	42	円
<p>【支払概要】</p> <p>第12回全国市議会議長会研究フォーラムin姫路参加費等振込手数料 756円を参加議員18名で按分</p>		

領収書等添付欄	<input checked="" type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	---

振込金受取書 (兼振込手数料受取書)  
 預金払戻請求書 による振込受付書 (兼振込手数料受取書)  
 預金口座振替

ご依頼日 平成 年 月 日		<input type="checkbox"/> 岩手銀行 <input checked="" type="checkbox"/> 三 <input checked="" type="checkbox"/> 菱 <input checked="" type="checkbox"/> 東 <input checked="" type="checkbox"/> 京 <input checked="" type="checkbox"/> U <input checked="" type="checkbox"/> F <input checked="" type="checkbox"/> J 銀行 信金 信組 農協 その他 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 千代田 支店	
先方銀行	預金種目	普通 <input checked="" type="checkbox"/> 当座 <input type="checkbox"/> 貯蓄 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 口座番号 5433400	振込金額	十億 百万 千 円 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 292600	
	お受取人	フリガナ	カブシキガイシャ JT B ニ ミ ホ		
お受取人	おなまえ	株式会社 JT B 西日本 様			
	フリガナ	モリオカシキカイ 606			
ご依頼人	おなまえ	盛岡市議会 606 様			
	おごころ	盛岡市内丸12番2号			
		電話番号	0196138315		

- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。
- やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等により振込が遅延することがありますので、ご了承ください。
- ご指定の口座から預金を払戻して振込む場合、その払戻しができないときは振込はできませんのでご注意ください。なお、預金からの払戻しは振込日に行います。

お振込手数料 (消費税込み) 756円

当行をご利用いただきましてありがとうございます。今後ともよろしくお願い申し上げます。



61346②(28.12)

振込手数料 参加者18名で按分

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	平成29年11月13日
------	-------	-----	-------------

支出証拠書類の額面金額	1,609	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)	17分の1	
政務活動費支出金額	94	円

【支払概要】

視察先手土産  
 参加議員17名で均等割 原本は田山議員が保管  
 94円×17名=1,598円 端数11円は田山議員に計上  
 参加議員 天沼 久純、遠藤 政幸、工藤 由春、村田 芳三、中村 一、佐藤 栄一  
 菊田 隆、竹田 浩久、藤澤 由蔵、後藤 百合子、宮川 寿  
 櫻 裕子、中野 孝之助、工藤 健一、浅沼 克入、千葉 伸行、田山 俊悦

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

0000-6421

2017年11月13日月曜日

領 収 証

盛友会

様

¥1,609-

(消費税 ¥119)

但し、お世話の代として  
 老舗白沢せんべい店株式会社

盛岡市紺屋町2-16  
 TEL019-622-7224



担当者 XXXXXXXXXX

領収証No 1785

\*保管上のお願  
 財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

様式第7号

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	H29. 11. 15
------	-------	-----	-------------

支出証拠書類の額面金額	7,000	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	7,000	円
【支払概要】 第12回全国市議会議長会研究フォーラムin姫路参加費		

領収書等添付欄	<input checked="" type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	---



第12回全国市議会議長会研究フォーラム in 姫路

平成29年11月15日

盛岡市議会 盛友会 遠藤 政幸 様

参加費領収書

第12回全国市議会議長会研究フォーラム実行

委員長 山 田



東京都千代田区平河町2-4-2

金 7,000 円

第12回全国市議会議長会研究フォーラム in 姫路の参加費として

平成29年11月15日・16日開催 (姫路市)

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	H29. 11. 15
------	-------	-----	-------------

支出証拠書類の額面金額	9,800	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	9,800	円

【支払概要】

第12回全国市議会議長会研究フォーラムin姫路参加に係る宿泊料

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領収証 RECEIPT

盛岡市議会 盛友会  
遠藤 政幸 様

下記の金額正に領収いたしました。

¥9,800\*

但し 第12回全国市議会議長会研究フォーラム  
宿泊代金として

11月1日、銀行振込にて入金

領収箇所名、領収者印の無いもの及び金額訂正のものは無効です。



株式会社JTB西日本  
JTB Western Japan, Corp.

No. 2017-1797-03140

株式会社JTB西日本  
MICE事業部  
大阪市中央区南久宝寺町3丁目  
MPR本町ビル7階 〒541-0058



発行日：平成29年11月15日

出納責任者	取扱者
[Redacted]	[Redacted]

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	平成29年11月15日
------	-------	-----	-------------

支出証拠書類の額面金額	9,100	円
支出按分率（※按分が必要な場合）	16分の1	
政務活動費支出金額	568	円

【支払概要】

タクシー借り上げ代（11月15日 駅-A場）  
 参加議員16名で均等割 原本は田山議員が保管  
 568円×16名=9,088円 端数12円は田山議員に計上  
 参加議員 遠藤 政幸、工藤 由春、村田 芳三、中村 一、佐藤 栄一  
 菊田 隆、竹田 浩久、藤澤 由蔵、後藤 百合子、宮川 寿  
 櫻 裕子、中野 孝之助、工藤 健一、浅沼 克人、千葉 伸行、田山 俊悦

領収書等添付欄	<input checked="" type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	---

## 領収証

毎度ご乗車ありがとうございます。  
車両番号 002285号  
2017年11月15日

乗車料金  
¥1130円

立替金  
円

上記の通り正に領収致しました。

**栄和タクシー有限公司**

兵庫県姫路市網干区浜田106-6  
TEL 74-0894

## 領収証

毎度ご乗車ありがとうございます。  
車両番号 000026号  
2017年11月15日

乗車料金  
¥950円

立替金  
円

(現金・チケット・クーポン)  
上記の通り正に領収致しました。

**株式会社神姫タクシー姫路**

姫路市保城字大岩ノ下338-1  
TEL(079)288-8989  
FAX(079)288-9001  
◎タクシー・ジャンボタクシー・観光バス  
ご利用ありがとうございます

## 領収証

毎度ご乗車ありがとうございます。  
車両番号 001909号  
2017年11月15日

乗車料金  
¥1130円

立替金  
円

(現金・チケット・クーポン)  
上記の通り正に領収致しました。

**葵交通株式会社**

〒670-0893 姫路市西庄甲102  
タクシーのご用命は  
配車センター ☎ 079-297-0111  
事務所 ☎ 079-297-5500

## 領収証

毎度ご乗車ありがとうございます。  
車両番号 000102号  
2017年11月15日

乗車料金  
¥1130円

立替金  
円

(現金・チケット・クーポン)  
上記の通り正に領収致しました。

**第一交通株式会社**

姫路市飾磨区妻鹿867  
事務所 079-245-2440  
配車室 079-245-5001

## 領収証

毎度ご乗車ありがとうございます。  
車両番号 000000号  
2017年11月15日

乗車料金  
¥1110円

立替金  
円

(現金・チケット・クーポン)  
上記の通り正に領収致しました。

**株式会社神姫タクシー姫路**

姫路市保城字大岩ノ下338-1  
TEL(079)288-8989  
FAX(079)288-9001  
◎タクシー・ジャンボタクシー・観光バス  
ご利用ありがとうございます

## 領収証

毎度ご乗車ありがとうございます。  
車両番号 000026号  
2017年11月15日

乗車料金  
¥1190円

立替金  
円

(現金・チケット・クーポン)  
上記の通り正に領収致しました。

**株式会社神姫タクシー姫路**

姫路市保城字大岩ノ下338-1  
TEL(079)288-8989  
FAX(079)288-9001  
◎タクシー・ジャンボタクシー・観光バス  
ご利用ありがとうございます

## 領収証

毎度ご乗車ありがとうございます。  
車両番号 000007号  
2017年11月15日

乗車料金  
¥1270円

立替金  
円

(現金・チケット・クーポン)  
上記の通り正に領収致しました。

**株式会社神姫タクシー姫路**

姫路市保城字大岩ノ下338-1  
TEL(079)288-8989  
FAX(079)288-9001  
◎タクシー・ジャンボタクシー・観光バス  
ご利用ありがとうございます

## 領収証

毎度ご乗車ありがとうございます。  
車両番号 000019号  
2017年11月15日

乗車料金  
¥1190円

立替金  
円

(現金・チケット・クーポン)  
上記の通り正に領収致しました。

**株式会社神姫タクシー姫路**

姫路市保城字大岩ノ下338-1  
TEL(079)288-8989  
FAX(079)288-9001  
◎タクシー・ジャンボタクシー・観光バス  
ご利用ありがとうございます

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	平成29年11月15日
------	-------	-----	-------------

支出証拠書類の額面金額	3,000	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)	16分の1	
政務活動費支出金額	187	円

【支払概要】

タクシー借り上げ代 (11月15日 会場～宿泊先)  
 参加議員16名で均等割 原本は田山議員が保管  
 187円×16名=2,992円 端数8円は田山議員に計上  
 参加議員 天沼 久純、遠藤 政幸、工藤 由春、村田 芳三、中村 一、佐藤 栄一  
 菊田 隆、竹田 浩久、藤澤 由蔵、後藤 百合子、宮川 寿  
 櫻 裕子、中野 孝之助、工藤 健一、浅沼 克人、田山 俊悦

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領 収 書

No.5268

日付 2017年11月15日  
 車番 2356 0000  
 メータ料金 ¥790円

合計 ¥790円

上記の様に領収致しました  
 毎度ご乗車  
 ありがとうございます。

福井タクシー株式会社

姫路市土山3-2-26  
 TEL 079-292-0291

領 収 書

No.7409

日付 '17年11月15日  
 車番 0135 00  
 基本運賃 ¥710円

合計 ¥710円

上記の通り領収致しました

福井タクシー株式会社

姫路市土山3-2-26

TEL 079-292-0291

領収証

毎度ご乗車ありがとうございます。  
 車両番号 000021号  
 2017年11月15日

乗車料金 ¥790円

立替金 円

(現金・チケット・クーポン)  
 上記の通り正に領収致しました。

株式会社神姫タクシー姫路

姫路市保城字大岩ノ下338-1  
 TEL (079) 288-8989

FAX (079) 288-9001

◎タクシー・ジャンボタクシー・観光バス  
 ご利用ありがとうございます

領 収 書

No.9549

日付 2017年11月15日  
 車番 1855 0000  
 メータ料金 ¥710円

合計 ¥710円

上記の様に領収致しました  
 毎度ご乗車  
 ありがとうございます。

福井タクシー株式会社

姫路市土山3-2-26  
 TEL 079-292-0291

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	平成29年11月16日
支出証拠書類の額面金額	7,980		円
支出按分率（※按分が必要な場合）	16分の1		
政務活動費支出金額	498		円
<p>【支払概要】</p> <p>タクシー借り上げ代（11月16日 宿泊先～会場 会場～姫路駅）                  参加議員16名で均等割 原本は田山議員が保管                  498円×16名＝7,968円 端数12円は田山議員に計上                  参加議員 天沼 久純、遠藤 政幸、工藤 由春、村田 芳三、中村 一、佐藤 栄一                  菊田 隆、竹田 浩久、藤澤 由蔵、後藤 百合子、宮川 寿                  櫻 裕子、中野 孝之助、工藤 健一、浅沼 克人、田山 俊悦</p>			
領収書等添付欄			<input checked="" type="checkbox"/> 別紙に添付

# 領収書

毎度ご乗車ありがとうございます。

車両番号 2374号

2017年11月16日

乗車料金

¥1210円

立替金

円

上記の通り正に領収致しました。

**城南タクシー有限公司**

〒671-0247

姫路市四郷町東阿保1088-4

TEL 079-223-1181

FAX 079-223-1183

# 領収証

毎度ご乗車ありがとうございます。  
車両番号 001326号  
2017年11月16日

乗車料金

¥1030円

立替金

円

(現金・チケット・クーポン)  
上記の通り正に領収致しました。



個人  
**吉田タクシー**

携帯 090-6754-5450

# 領収証

毎度ご乗車ありがとうございます。

車両番号 2386

2017年11月16日

乗車料金 ¥1050円

御利用額

¥1050円

上記の通り正に領収致しました。

**葵交通株式会社**

〒670-0893 姫路市西庄甲102

タクシーのご用命は

配車センター ☎ 079-297-0111

事務所 ☎ 079-297-5500

# 領収証

毎度ご乗車ありがとうございます。  
車両番号 001929号  
2017年11月16日

乗車料金

¥1210円

立替金

円

(現金・チケット・クーポン)  
上記の通り正に領収致しました。

**葵交通株式会社**

〒670-0893 姫路市西庄甲102

タクシーのご用命は

配車センター ☎ 079-297-0111

事務所 ☎ 079-297-5500

# 領収証

毎度ご乗車ありがとうございます。  
車両番号 000028号  
2017年11月16日

乗車料金

¥870円

立替金

円

(現金・チケット・クーポン)  
上記の通り正に領収致しました。

**株式会社神姫タクシー姫路**

姫路市保城字大岩ノ下338-1

TEL(079)288-8989

FAX(079)288-9001

◎タクシー・ジャンボタクシー・観光バス

ご利用ありがとうございます

# 領収証

毎度ご乗車ありがとうございます。  
車両番号 000031号  
2017年11月16日

乗車料金

¥870円

立替金

円

(現金・チケット・クーポン)  
上記の通り正に領収致しました。

**株式会社神姫タクシー姫路**

姫路市保城字大岩ノ下338-1

TEL(079)288-8989

FAX(079)288-9001

◎タクシー・ジャンボタクシー・観光バス

ご利用ありがとうございます

# 領収証

毎度ご乗車ありがとうございます。  
車両番号 000166号  
2017年11月16日

乗車料金

¥870円

立替金

円

(現金・チケット・クーポン)  
上記の通り正に領収致しました。

**株式会社神姫タクシー姫路**

姫路市保城字大岩ノ下338-1

TEL(079)288-8989

FAX(079)288-9001

◎タクシー・ジャンボタクシー・観光バス

ご利用ありがとうございます

# 領収証

毎度ご乗車ありがとうございます。  
車両番号 000000号  
2017年11月16日

乗車料金

¥870円

立替金

円

(現金・チケット・クーポン)  
上記の通り正に領収致しました。

**株式会社神姫タクシー姫路**

姫路市保城字大岩ノ下338-1

TEL(079)288-8989

FAX(079)288-9001

◎タクシー・ジャンボタクシー・観光バス

ご利用ありがとうございます

政務活動費支払伝票

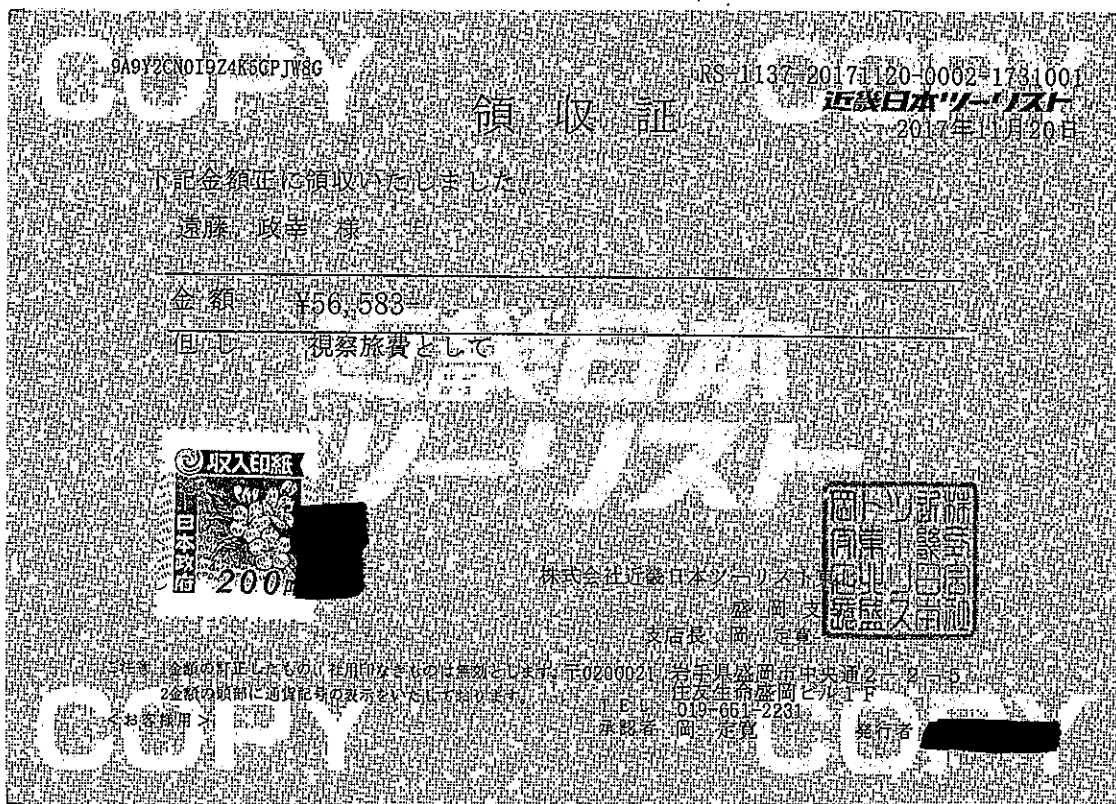
使途項目	調査研究費	支出日	H29. 11. 20
------	-------	-----	-------------

支出証拠書類の額面金額	56,583	円
支出按分率（※按分が必要な場合）		
政務活動費支出金額	56,583 /	円

【支払概要】

会派視察（11/14～16）「相生市・姫路市視察」  
 会派視察の運賃、宿泊料

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------





## 盛友会 行政視察内訳書

## &lt;収入&gt;

項目	単価	数量	金額	備考
参加議員	120,000	1	120,000	
合 計			120,000	

## &lt;支出&gt;

項目	単価	数量	金額	備考	政活費	
旅行会社への事前支払分	盛岡⇄相生往復乗車券	0 25,460	1	25,460		●
	盛岡→相生特急券	0 12,040	1	12,040		●
	姫路→盛岡特急券	0 12,040	1	12,040		●
	11/14宿泊 (相生ステーションホテルアネックス)	0 6,350	1	6,350		●
	1日目夕食代	5,616	1	5,616	飲み物別	×
	2日目昼食代	1,620	1	1,620		×
	2日目夕食代	6,156	1	6,156	飲み物別	×
	企画料金	0 693	1	693		●
事前支払分 計		69,975		69,975		
その他の支	フォーラム参加費	7,000	1	7,000		●
	11/15宿泊 (ホテルアベスト姫路)	9,800	1	9,800		●
	振り込み手数料	42	1	42		●
現地支払分 計		16,842		16,842		
支 出 合 計		86,817		86,817		
( 収入 - 支出 )				33,183		
	概算	政活費対象	対象外	計	差額	
	120,000	73,425	13,392	86,817	33,183	

視察等概要書

議員氏名 遠藤政幸

<p>会派名</p>	<p>盛友会</p>
<p>実施日</p>	<p>平成29年11月14日(火)</p>
<p>参加者</p>	<p>浅沼克人、天沼久純、遠藤政幸、菊田隆、工藤由春、工藤健一、後藤百合子、佐藤栄一、櫻裕子、竹田浩久、田山俊悦、千葉伸行、中野孝之助、中村一、藤澤由蔵、宮川寿、村田芳三</p>
<p>視察先および調査項目</p>	<p>兵庫県相生市 子育て応援都市宣言における子育て支援策『11の鍵』について</p>
<p>視察の概要および所感</p>	<p>①新婚世帯等(傷補助)月1万円、②定住者住居取得奨励金交付 新築又は購入で50万円、③2文=テ-タラシ-フ-ボ-ニ、1万円、 ④出産祝金5万円、⑤子育て応援券20,000円、保育料軽減、市立 1円無料、乳母1ヶ月8,000円支援⑥乳幼児等ニモ医療費助成 中3まで無料、⑦市立幼稚園預かり保育料1ヶ月10,000円⑧給食費 無料、⑨相生、学び塾小5まで半減後居場所づくり、⑩ワビ ス イラツリ、幼年期から卒業まで総合的なプログラムを実施 してホリサテ。子供は次世代を担うのが役割、存在、子と母が夢と希望 をもち、偉大な力、価値、をいかにして、子どもを産み 育てる環境をつくる子と母の大切さをあらためて考え てほしい。当市と話しをして、お楽しみをい やめていけると感じ下次まであります。</p>
<p>【添付資料】</p>	<p>有り</p>

## 盛友会相生市視察報告書

報告者 盛岡市議会議員 中野孝之助

- 1 日 時 平成 29 年 11 月 14 日(火) 14:15~15:45
- 2 場 所 兵庫県相生市役所
- 3 対応者 相生市議会 大川孝之 議長  
渡邊慎治 総務文教常任委員会委員長  
相生市議会事務局 中津尚 局長  
相生市企画総務部 越智俊之 部長  
西角隆行 参事 (地域創生・土地利用担当)
- 4 視察項目 子育て応援都市宣言における子育て支援策  
「11の鍵」
- 5 視察内容
  - (1) 相生市概要
    - ・市制施行 昭和 17 年 10 月 1 日
    - ・面積 90.40 km<sup>2</sup>
    - ・人口 30,209 人
    - ・議員定数 14 人
    - ・市職員数 258 人
  - (2) 相生市説明要旨
    - ・国の三位一体改革の影響により、相生市の財政状況が危機的状況となる見込みとなり、平成 17 年 3 月に「第 1 期相生市財政健全化計画」を策定した。
    - ・計画の中で、将来の人口減少が最重要課題として浮き上がってきた。
    - ・2010 年の人口をもとに、2040 年の推計人口はマイナスであり、特にも年少人口の減少率がマイナス 62%と推計された。
    - ・この課題を解決するため、「第 2 期行財政健全化計画」をスタートし、活力ある元気な相生づくりを始めた。
    - ・それを踏まえて、子育て応援都市宣言を行い、子育て世代をターゲットに定住促進を図ることとした。
    - ・その具体的な施策「11の定住促進関連事業」を「11の鍵」と名付け、市内外への PR を展開している。
    - ・11の鍵の施策項目は以下の通り。
      - 1) 新婚世帯家賃補助金交付事業
      - 2) 定住者住宅取得奨励金

- 3) マタニティータクシークーポン交付
- 4) 出産祝い金支給
- 5) 子供医療費助成
- 6) 子育て応援券交付
- 7) 保育料軽減事業
- 8) 市立幼稚園預かり保育事業
- 9) 給食無料化
- 10) 相生っ子学び塾事業
- 11) ワンピース・イングリッシュ事業

\*詳細は資料参照

・施策実施後の市民の声

「給食の無料化は、地元の食材を多く使う給食で食育されるので良い。」

「小さい子供を持ち、医療費助成があるので安心です。」など

・施策実施後の転入者の声

「子育てするにはとても良く住みやすい。」

「妊婦への助成も手厚いと感じる。」

「静かな町だが、交通面はしっかりしている。」など

・効果は、社会増減の幅が半減した。平成 27 年度末は 92 人、平成 28 年度末は 33 人と 2 年連続社会増となり一定の効果が認められる。

・今後の課題と対応

(1) 子育て応援都市としての子育て世代への周知割合が 8 割を超えた。口コミで評判が広がっている。

(2) 最大の目的は、定住者を増やすことである。定住の選択要件としては、子育てのみならず、住環境や交通の利便性も大きい要素と考えられることから、プロモーション動画を作成し、配信を行っている。今後も、PR と分析が必要。

(3) 社会経済状況の変化に伴い、ターゲットを明確化した事業展開を行う。

◎以上説明後質疑応答に入った

(3) 質疑

宮川議員 ①マタニティークーポンについて、医療以外も含めて広く対象にしているのか。②給食無料化の各校の方式は。③施設の老朽化の対応は。④市民対話集会の内容、議会への対応は。⑤転入者の声の中で、交通面に触れているが他都市と比べてどうか。

<回答> ①普段の買い物にも使えるよう考えてる。②自校方式。小学校の隣にあり、給食室を改修し中学校にも配食してる。③公共施設長寿命化計画の中で対応。④部長以上の職員で市内10か所(7小学校区+3か所)を回って、意見交換会を行った。市議会議員も含めたコスモストークの位置づけとしている。⑤姫路市までJRで20分。神戸市まで1時間。新幹線も停車し、通勤圏でもある。姫路市を中心にした広域連携中枢都市圏の中で、持ちつ持たれつの事業展開もしている。公共施設利用の横の連携も進めている。

菊田議員 ①待機児童や学校帰りの小学生の問題、私立幼稚園の無料化に対する民間からの反発はどうか。②医療体制についての市民の声は。③児童センターへの対応は。

<回答> ①待機児童はいない。公立保育園料は6,000円。民間への補助は8,000円の内6,000円が保育料、2,000円が給食費となっており、民間にも同等の補助金が出ており、問題はない。②出生数減少で産婦人科は相生市内には現在ない。姫路市の病院を利用しているが、不安の声もある。難しい問題だ。③小学校の学童保育は各小学校の空き室利用で対応している。小学校全7校で全員を受け入れている。

中村一議員 ①転入者増加の内、外国人の内訳は。②ワンピースイングリッシュとは何か。成果は。

<回答> ①450人。内訳は、韓国人など。造船業の関係。IHI石川島播磨重工業の従業員の関係。②一つのつながりという意味。外国人講師をお願いして進めている。成果としては、勉強の内容を子供が親に話をするようになったなど、子供が楽しんでやっているのが一番の効果。

工藤健一議員 英語を取り上げた理由は何か。

<回答> 市の特性を作ろうと考えて入れたもの。教育の方針の一環だ。

後藤議員 この教育方針は相生市の大きなポイント。敬服する。

<回答> 若い世代から支持をいただいている。

藤沢議員 ①新婚世帯家賃補助金交付事業について、事業期間の3年が経過した後はどうなるか。②小学校6校で行われている学び塾の状況はどうか。

<回答> ①この事業が定住に寄与していると思われる。市のパッケージ施策が効果ありと思われる。②希望者対象で希望6校すべてで対応している。全体の3割の子供が受講している状況。

櫻議員 事業の周知が8割は立派。プロモーションビデオも素晴らしいと思う。

<回答> 平成28年度からPR開始した。テレビや、ショッピングモールなどで、職員が出向いて周知を行っている。それが大きいと思う。映画

館の入り口でもプロモーション動画を流している。ロコミが一番広がっている。ターゲットは姫路市、神戸市、大阪市など。

中村一議員 人口減少社会にあって、この施策は、ある意味人の奪い合いになるということか。

<回答> そのとおりです。他の近隣市町からも当市に転入してきている。本来は、他の都市から来てほしいと考えている。

遠藤議員 ①合併をしなかった理由は何かあるのか。②IHIの従業員が多かった時代の人数は。

<回答> ①近隣との2つ合併話があったが、候補市が分裂してご破算になった。市長は10万人から30万人規模の都市にしたいと言っている。  
②1万人。石川島播磨重工業がIHIでここの出身企業だ。

## 6 まとめ

人口減少社会の到来に対し、強い危機感を持つことにより、市外からの転入者を獲得するための各種施策を計画し、実行に移した。しかも計画のターゲットは子育て世代とし、子育て応援都市宣言を作成した。

相生市は新幹線も停車し、姫路市に20分、神戸市に1時間とベッドタウンに適した条件を持つ。市の立ち位置を理解したうえでの施策と感心する。

若い世代が転入してくることは、都市に活気を生み出し、新たな地域力の向上に寄与するとの説明にもうなずける。

人口の社会減の減少幅も半分になるなど、一定の効果も出ているように思われる。市民対話集会（コスモトーク）を通じて市民への事業趣旨の説明も行っており、関係者の努力には敬意を表する。

しかしながら、「11の鍵」事業の予算額は毎年3億円余りであり、財政削減効果の果実として実施している施策ではあるものの、補助金事業が多くを占め、今後の事業の確実な継続が可能であるか、不安はぬぐえない。

地域の活性化は、盛岡市にとっても大きな課題であることから、地域特性を確実に把握し、どのような施策を打つか、参考事例として勉強させていただいた。相生市の皆様には、深く感謝申し上げるものである。

視察等概要書

議員氏名

遠藤政幸

<p>会派名</p>	<p>盛友会</p>
<p>実施日</p>	<p>平成29年11月15日(水)～11月16日(木)</p>
<p>参加者</p>	<p>浅沼克人、天沼久純、遠藤政幸、菊田隆、工藤由春、工藤健一、後藤百合子、佐藤栄一、櫻裕子、竹田浩久、田山俊悦、千葉伸行、中野孝之助、中村一、藤澤由蔵、宮川寿、村田芳三</p>
<p>視察先および調査項目</p>	<p>兵庫県姫路市 姫路市文化センター：全国市議会議長会研究フォーラム                  (15日)・基調講演「議会改革の実績と議会力の向上」(中邨章氏)                  ・パネルディスカッション「議会改革をどう進めていくか」                  (人羅格氏、大山礼子氏、金井利之氏、新川達郎氏、川西忠信氏)                  (16日)・「議会基本条例のこれまでとこれからを考える」                  (事例報告者：目黒章三郎氏、豊田正典氏、盛泰子氏)</p>
<p>視察の概要および所感</p>	<p>議会改革の話を進められては、議会基本条例があることはいいけれど、確認致しました。先述の地域ごとの差はありますが、前に述べてきた大切な学びはありました。地方議会の大小の差はありますが、基本は変わりません。10/1の時代に合わせた取り組みを進めていくことも大切だと思います。また、議員全議の意義の重要性も再確認致しました。</p>
<p>【添付資料】 有り</p>	

## 【第12回全国市議会議長会研究フォーラムin姫路 報告】

日時：平成29年11月15日(水)(1日目)

視察調査項目：全国市議会議長会研究フォーラム：全国市議会議長会研究フォーラム

- ① 基調講演「議会改革の実績と議会力の向上」(中邨章氏)
- ② パネルディスカッション「議会改革をどう進めていくか」  
(人羅格氏、大山礼子氏、金井利之氏、新川達郎氏、川西忠信氏)

開催場所：兵庫県姫路市 姫路市文化センター

### 【フォーラム概要】

①議会基本条例の取組は日本だけであり、高評価できる。改革が進む中で政策が問われる。特に人口減少に対して連携中枢都市圏構想のあり方、次に防災に対して積極的な議会の監視提言、さらには世界的なデジタル化の中で電子政府化、これらの政策に対し議会力を高めてほしい。

②大山氏：首長の権限に対し議会はチェック機関としての役割が大きいですが、政策をつくる議会になるためにも議会基本条例は意義がある。ただ、住民の議会イメージは改善していない。そこで選挙制度の改革も視野に、議員の多様性を確保して社会人口構成に近づけるべき。

金井氏：議会改革とは首長との権力闘争。議会が予算査定をすることで権力闘争に勝ることができる。多様な人材を引き寄せるには議会の権力を高める事。議会と住民との距離感、議員活動の総量(人数×時間)次第。選挙制度改革では住民の信頼をつかめない。

新川氏：議会改革の成果の検証が必要。重点を置くべきは住民との距離を縮めるような関わり。住民意見聴取など住民発言機会確保や住民参加型外部知見の導入。さらには若年層のための民主主義の教育と訓練が必要である。

川西氏：現在の取組として、質問のあり方、予算決算審議のあり方、効率化のためのタブレット導入などの検証を重ねている。姫路市議会の特徴的なチェック機能になっているのが予算編成に対する会派要望の取組である。



## 第12回全国市議会議長会研究フォーラム in 姫路 報告

開催日：11月16日（木）（2日目）

場所：姫路市文化センター

主催：全国市議会議長会

### 【課題討議】「議会基本条例のこれまでとこれからを考える」

#### ○ コーディネーター

新川 達郎氏（同志社大学大学院総合政策科学研究科・政策学部教授）

#### ○ 事例報告者

目黒 章三郎氏（会津若松市議会議長）

豊田 正典氏（四日市市議会議長）

盛 泰子氏（伊万里市議会前議長）

新川氏：全国の市議会60%が議会基本条例を制定している。（本市は平成25年9月に制定済）制定して終わりでは無い。地方自治を支える議会としてどのような取組を行うべきか、3市の取組から考えていきたい。

#### 会津若松市議会 目黒議長

市民意見を起点とした政策サイクルとその成果について。

地方議会は「民主主義」の学校になっているか、目的は住民福祉の向上。

見て知って参加するための手引書、議会のトリセツであるが、手引書を全戸配布した。

議会改革は＝（イコール）議会活動の活性化である。

#### (1) 議長選挙で所信表明会の実施

市民へ開かれた議会の第一歩

議員間では進むべき方向性の認知・共有

所信表明は10分以内、質疑1人2分以内

#### (2) 請願・陳情者の意見陳述の確保

請願・陳情は市民からの政策提案＝市民が抱える懸案事項の解決策

直接聴くことによる議員の理解

#### (3) 議員間討議の導入

論点・争点を明らかにする→どこまで合意できる、できないか

合意が出来た時は修正案、付帯意見が可能に、合意ならずは討論、表決へ

#### (4) タウンミーティング時の「市民の声」を政策化するための仕組みづくり

市民との意見交換会による意見聴取

広報広聴委員会による意見整理、問題発見、課題設定

政策討論会において問題分析、政策立案

## 四日市市議会 豊田議長

議会のあるべき姿の実現に向けて、議会が目標像を明確にすることが出来る  
四日市市議会基本条例（平成 23 年 3 月制定）

### 1 基本条例の三本柱

#### (1) 市民との情報共有

議会報告会の開催（1部議会報告会、2部シティ・ミーティング）

議長定例記者会見

常任委員会等のインターネット中継

#### (2) 市民参加の推進

参考人制度の活用

市議会モニター制度

請願趣旨の聴取

#### (3) 議員間討議及び政策提案

議員政策研究会

政策提言（補助金調査についてなど）

議員研修

### 2 議員基本条例に基づく特徴的な内容

#### (1) 通年議会

メリットはいくつかある、デメリットは無い

#### (2) 反問権

#### (3) 専門的知見の活用

学識経験者等の専門的知識を有する人に調査を依頼、議案の審査や議会  
が行う討議に反映（これまで2回依頼した）

#### (4) 文書質問

四日市市議会は議会改革度1位と言われるが、市民はあまり知らない。市民がどう見ているか重要。

次のステージに向かうためには市民がどう考えているか、市民意識アンケート、高校生アンケートを実施している。

## 伊万里市議会 盛前議長

### 1 学ぶ：研修の場づくり

車の両輪である議会事務局職員を含めた「学びの場」を作る

講師を伊万里に招き会費制で開催

近隣自治体にも呼びかけた（政務活動費のない市議会や町議会の議員から喜ばれた

## 2 伝える：定例記者会見

定例会終了後、正副議長で実施

ケーブルテレビで全てを放映

記者会見は首長だけの専権事項ではない

議長が議会の今を語ることによって市民に少しでも身近な存在になるように

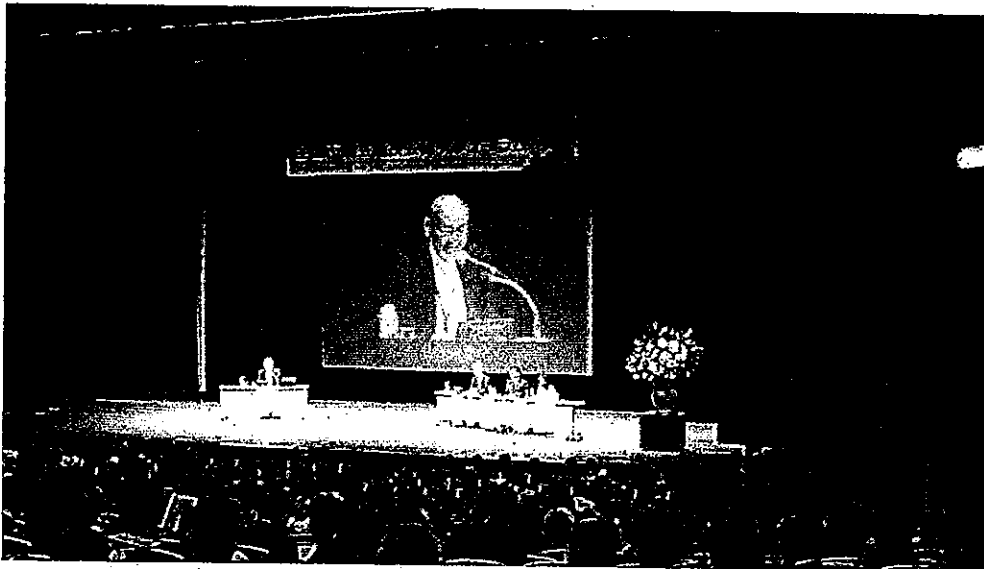
## 3 議会基本条例の制定

今年3月に議会基本条例を制定

これまで議論はあったが具現化せず

議長選の所信表明で「制定を目指す」と宣言。議長を除く23名で特別委員会を作り、各会派からのメンバーで構成する作業部会で案を作成

(前文)「できることから、気付いたことから議会改革に取り組んできたが...(中略)「気付き、学び、議論し、決定し、実践し、改善する」議会を、市民との協働により作り上げなければならない



## 盛友会 会派視察 日程表 (29.11.14~16)

### 【11月14日 (火)】

盛岡駅 (7:36) — (はやぶさ6号) — (9:47) 東京駅  
 東京駅 (10:00) — (のぞみ221号) — (12:33) 新大阪駅  
 (昼食)  
 新大阪駅 (13:02) — (ひかり467号) — (13:54) 相生駅  
 相生駅 (13:54) — (議会バス) — (14:15) 相生市役所

相生市視察(14:15~15:45) Tel:0791-23-7122 担当 XXXXXXXXXX  
 〒678-8585 兵庫県相生市旭1丁目1番3号  
 ◆子育て応援都市宣言における子育て支援策「11の鍵」について

相生市役所 (15:45) — (議会バス) — (16:00) ホテル

### 【11月15日 (水)】

相生駅 (8:12) — (山陽本線) — (8:34) 姫路駅  
 姫路駅 — (タクシー) — ホテル

ホテルに荷物を預けた後、昼食会場に移動

(昼食)

昼食会場 (11:40) — (タクシー) — (12:00) 姫路市文化センター

◎市議会フォーラム テーマ:議会改革-議会基本条例10年-  
 12時~:会場受付  
 13時 開会式  
 13:20 基調講演 明治大学名誉教授 中頓 章 氏  
 「議会改革の実績と議会力の向上-政策創造の立法部を考える」  
 14:40 ~17:00 パネルディスカッション

姫路市文化センター (17:00) — (タクシー) — (17:30) ホテル

### 【11月16日 (木)】

ホテル (8:10) — (タクシー等) — (8:30) 姫路市文化センター

◎市議会フォーラム 8:30 開場  
 9時~11時 課題討議・事例報告3市  
 11時 閉会式

姫路市文化センター (11:20) — (タクシー等) — (11:30) 姫路駅前  
 (昼食)

姫路駅 (11:55) — (さくら544号) — (12:24) 新大阪駅  
 新大阪駅 (12:30) — (のぞみ348号) — (15:03) 東京駅  
 東京駅 (15:20) — (はやぶさ25号) — (17:33) 盛岡駅

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	H30.2.6
------	-------	-----	---------

支出証拠書類の額面金額	88,404	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	88,404	円

【支払概要】  
 会派視察 (2/15~17) 「うるま市視察」  
 会派視察の運賃及び宿泊料

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

**領 収 証**

発行日 2018/02/06

遠藤 政幸 様

BC-00028072

金額 **¥88,404**

印紙税申告納  
 付につき名古屋中村  
 税務署承認済

現金 88,404円  
 小切手  
 振込  
 クレジット  
 その他

名鉄観光サービス株式会社  
 (本社所在地)  
 名古屋市中村区名駅南三丁目14番19号  
 (住友生命名古屋ビル8階)

領収者印 責任者印のないもの及び訂正したものは無効

BC-022473

## 旅費内訳書（盛友会うるま視察）

<支出>

項 目		金額
旅行会社支払	JR（盛岡⇄東京）乗車券	16,840
	JR（盛岡⇄東京）特急券	12,440
	モノレール（浜松町⇄羽田）	980
	羽田空港→那覇空港	17,790
	那覇空港→羽田空港	11,490
	貸切バス	10,800
	バス運行経費	500
	うるま市宿泊	7,560
	那覇市宿泊	8,640
	企画料	864
	保険料	500
合計		88,404

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	平成30年2月14日
------	-------	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	3,218	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)	11分の1	
政務活動費支出金額	292	円
【支払概要】		
視察先手土産 参加議員11名で均等割 原本は千葉議員が保管		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

0000-0742

2018年 2月14日水曜日

領 収 証  
様

盛友会

¥ 3,218 -

(消費税 ¥238)

但し、おせんべい代として  
老舗白沢せんべい店株式会社

盛岡市紺屋町2-16  
TEL019-622-7224



担当者



\*保管上のお願

財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

領収証No 1862

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	平成30年2月17日
------	-------	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	5,000	円
支出按分率（※按分が必要な場合）	11分の1	
政務活動費支出金額	454	円

【支払概要】

タクシー借り上げ代  
 参加議員11名で均等割 原本は千葉議員が保管

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領収証

毎度ご乗車ありがとうございます。  
 車両番号 23号  
 2018年02月17日  
 乗車料金

¥1180円

上記の通り正に領収致しました。

沖東交通グループ

あなたのまちの身近なタクシー 沖縄全島11営業所！！

株式会社 大栄交通

沖縄県那覇市字栄原3-34-37

TEL(098)857-1793 FAX(098)857-1712

Contracted With AAFES



領収書

毎度ご乗車ありがとうございます。  
 車両番号 202号  
 2018年02月17日

乗車料金 ¥1250円

立替金 円

上記の通り正に領収致しました。

美栄第一交通

沖縄県浦添市内間5-4-7

TEL(098)877-7659

お忘れ物やご要望がありましたら

上記のTELまでご連絡下さい

領収証

毎度ご乗車ありがとうございます。  
 車両番号 122号  
 2018年02月17日  
 乗車料金

¥1390円

上記の通り正に領収致しました。

沖東交通グループ

株式会社 沖東交通

沖縄県西原町字小橋川90-1

TEL(098)946-0559 FAX(098)946-5006

タクシーのご用命は沖東無線へ

TEL(098)-946-5005

Contracted With AAFES



領収証

毎度ご乗車ありがとうございます。  
 車両番号 320号  
 2018年02月17日  
 乗車料金

¥1180円

上記の通り正に領収致しました。

沖東交通グループ

株式会社 沖東交通

沖縄県西原町字小橋川90-1

TEL(098)946-0559 FAX(098)946-5006

タクシーのご用命は沖東無線へ

TEL(098)-946-5005

Contracted With AAFES





視察等概要書

議員氏名

遠藤政幸

<p>会派名</p>	<p>盛友会</p>
<p>実施日</p>	<p>平成30年2月16日(金)</p>
<p>参加者</p>	<p>天沼久純、遠藤政幸、菊田隆、工藤由春、佐藤栄一、櫻裕子、竹田浩久、 千葉伸行、藤澤由蔵、宮川寿、村田芳三</p>
<p>視察先および 調査項目</p>	<p>沖縄県うるま市 うるま市農水産業振興戦略拠点施設『うるマルシェ』事業について</p>
<p>視察の概要 および所感</p>	<p>うるま市の「ファーストフード」が中心となり地元の 人々にも「郷土愛」を以てうるま市の未来を真剣 に考え「まがじり」「ひびき」「まがじり」に 通じて「地域社会への貢献」を「経営理 念」に考え「まがじり」としてあります。うるま 市でも「まがじり」施設として「まがじり」施設、 うるま市の「経済」エッセンスの役割を果たす に努めるため「まがじり」が「まがじり」 の事により、100年後のうるま市も考え「まがじり」 の事により、完成後も「まがじり」に「まがじり」 と考える必要があります。玉山区の「まがじり」 参考にも「まがじり」は？</p>
<p>【添付資料】 有り</p>	

## 視察報告

日 時 2018年2月16日(金)

場 所 沖縄県うるま市

視察項目 うるま市農水産業振興戦略拠点施設(うるマルシェ)事業について  
(うるま市農水産業振興戦略拠点施設整備事業)

### 視察内容

#### I. うるま市農水産業の現状と課題

ア 少子高齢化の影響もあり第一次産業従事者が減少している

・平成7年度から1,392人が減少。年齢構成は、60歳以上の就業者が全体の66%。従って、販路拡大など、所得向上を図り従事者の確保を図っていくことが求められている。



イ 第一次産業の生産高の減少

・平成17年度から減少傾向にあり、農業においては7億8,300万円減少している。耕作放棄地も170万㎡に増えている。

ウ うるま市の農水産業生産物の価値を高める

・全国シェア約4割の収穫量を占めるモズクをはじめ、マンゴーやオクラ、牛肉や豚肉などの農産物があるが、ブランドとして定着していない。

エ 6次化や農商工連帯が希薄であり、販売及び流通手段が限られている。

#### II 事業実施に向けた取り組み

・うるま市として初めての事業でもあり、施設への意識向上、市民意見を取り入れた施設コンセプト作成、人材の確保ということも含めて以下の取り組みを実施してきた。

a うるま市農水産業振興戦略拠点施設実施計画キックオフ記念講演会

b 市民ワークショップ(4回)

c 県内先進施設視察及び県外先進施設視察

d うるま市農水産業関係者及び飲食関係者グループインタビュー

e うるま市庁内幹事会(4回)

f 事業推進協議会(4回)

#### III 基本理念と施設コンセプト

ア この事業は、うるま市に於ける農水産業の課題を解消するために、うるま市の農水産物に特化した直売所等を設置し、ブランド化による販路拡大、地産地消、地産外商、6次産業化の推進、経営耕作地や生産量の拡大、担い手の拡大など事

業を展開し、うるま市の第一次産業の持続的振興に寄与することを目的とし基本理念は次の通り。

基本理念：「食」を通じてうるま市を元気にする（うるま市成長のエンジン）

イ 目標は、「沖縄でNO1の直売所になる」。食の様々な情報に触れることのできる施設、うるま市の持つポテンシャルを引き出すための施設、市を代表する生産者のサポートと育成の拠点、市民の愛着心を育てる生活者のコミュニティ拠点となる施設、沖縄観光の話題拠点となる施設がコンセプトとなっている。

#### IV 事業理念

##### IV-1 基本理念を基にした事業の継続的な発展を目指す

- ア 基本理念の「食」が目指すものは、うるま市の農水産業・農水産物であり、これらの持つ魅力を集積し情報発信・6次産業化の拠点となる施設。
- イ 生産者と消費者をつなぐコミュニティの場としての役割を果たすことで、うるま市の成長を担う中核的な施設とする。
- ウ 第一次産業を中心にうるま市全体の好循環・活力向上に貢献し、市を一層元気にする。
- エ 「食」をキーワードとし、第一次産業を中心にしつつ、しかし、それに留めるのではなく、市全体の経済を活性化させていく「ツール」にしていくことが目指されている、市として初めての施設。

##### IV-2 基本理念を実現するための事業展開

- ア 生産者の収入確保及び増。それを実現し生産意欲の向上、新規参入者の増加を目指す。  
具体的には、広報の強化による販売ルートの確立、農業生産者の利益が上がるシステム作り。
- イ 農水産物の付加価値を高め、販路拡大、産業の活性化を目指す。  
具体的には、「うるまブランド」の強化。（豊富な農水産物の活用と新加工品開発）
- ウ 地元コミュニティによる集客、誘客力のある施設作りを目指す。  
具体的には、地元の人たちが地元産品を買いやすい直売所。子どもたちに喜ばれるイベントの開催。
- エ 観光客を誘客し、経済的な効果とともに、知名度の向上を目指す。  
具体的には、観光案内拠点としての施設の活用。飲食施設による郷土料理の提供と紹介。
- オ 地元産品の消費増と、給食への提供及び食育を目指す。  
具体的には、生産者と連携し商品量を確保し集客力を高める。沖縄ならではの農水産物の生産を促進する。

## V 施設コンセプト

### V-1 施設概要

農水多目的ホール、イベント広場、農水産直売所、キッチンスタジオ、産直レストラン、産直加工品ブースなどで構成される。

建設費は26億円を見込んでおり、財源は沖縄振興一括交付金を当て、地元負担は約5億2千万円と見込んでいる。

施設の名称 うるマルシェ（正式名称：うるま市農水産業振興戦略拠点施設）



建設中の直売スペース

建設予定地 うるま市前原地内

施設規模	全体敷地面積	約4,000坪
	直売所棟	約550坪
	産直レストラン棟1F	約260坪
	産直レストラン棟2F	約140坪
	駐車場	約200台分

※直売所は海外のそれがイメージされており新鮮な感じを受けた。

### V-2 施設の方向性（ターゲットとなる施設利用者）

ア うるま市を知り、市産品を手ごろな価格で購入でき、交流の場として利用できる施設を目指しており、うるま市民や沖縄県民という地元客を基本的な利用客として見込んでいる。

イ 観光のために情報を発信し、食文化を伝え、沖縄を楽しむことが出来、観光拠点となり得る施設を目指していることから、国内或いは外国人観光客を拡充した利用者として見込んでいる。

ウ 生産者にとって利益が上がり、生産者同士や生産者と消費者との交流が出来、うるま市ブランドの価値を高め、併せて次世代の参入を促す施設を目指していることから、うるま市農水産物生産者、加工品生産者を内なる利用者として見込んでいる。

### V-3 施設の主な機能と役割

多様なニーズに応えるために、多機能・複合型施設とされ、次のような施設が、その目的に沿って設置される。この施設のひとつ一つが「うるマルシェ」の目的を示している。

#### ア 直売所

- ・農水産物等の販路拡大、うるまブランドの確立
- ・共同出荷における規格外品作物の販売
- ・レストランと連動した地元産品の情報提供 等

#### イ 産直レストラン

- ・地元産品を活用したグルメの提供による産品普及
- ・うるま市農水産物を使用した新しいメニューの提案と集客力の強化
- ・直売所と連動した地元産品の情報提供 等

※直売所とレストランが連携し、直売所で扱っている農水産物をレストランで提供することにより相乗効果を生み出すことを期待している。

#### ウ 産直加工販売ブース

- ・生産品の有効活用による出荷量の拡大
- ・規格外品や市場に出ない生産品の付加価値化
- ・新しく開発された商品を販売するチャレンジブース 等

※規格外品を上手く活用し地元産品の有効活用を図ることが目指されている。

このような施策の背景には、農作物などに粗悪品が混入する割合が高いといううるま市農業の実情がある。

#### エ 農水産業多目的センター

- ・農家の取り組みの発表や農水産業に関する研修やセミナーの開催
- ・地元産品の品評会、地元産品を活用した料理コンテスト 等

#### オ キッチンスタジオ

- ・加工所と連動した6次産業化を推進する商品開発や研究
- ・地元産品を活用したレシピ考案や生産者と消費者の交流促進
- ・子どもに対する食育の取り組み 等

#### カ イベント広場

- ・地元産品朝市など、各種屋外イベント開催による賑わいづくり
- ・地域の住民が集まるコミュニティ機能 等

#### キ 加工施設

- ・地元産品を活用した加工品開発・製造・販売
- ・うるま市ブランドの確立と発信 等

#### ク 情報センター

- ・うるま市特産品の情報提供
- ・体験交流等告知（農業・漁業体験、加工体験、民泊体験等）
- ・うるま市の観光情報提供（伝統、文化、自然等） 等

### VI 運営につて

うるマルシェは指定管理者制度によって運営される。民間企業によって施設全体を管理する方式を採用し、収益事業と公益事業を一括して運営され収益事業で得られた利益で公益事業も運営する仕組みとされている。そのため、指定管理者とは綿密な打ち合わせや協議が行われ、可能な限り指定管理者の要望を聞き入れるようにし、運営方式の利

点を生かすことが目指されている。直売所を海外のイメージにしたのも、指定管理者からの提案である。

うるま市の試算によると、公益事業は黒字転換はできないものの、直売所やレストランなどの収益によって公益事業の運営も可能との結論から、上記のような運営方式となった。つまり、指定管理者は直売所やレストランなどの収益事業によって得られた利益を原資とし、地域活性化や農水産業振興などを目的とした公益事業を実施することが義務付けられる。なお、運営に関して市としては、「運営員会」を設置していくこととしている。

このような取り組みは、新しい取り組みとして注目される。募集段階での、開業までの経費は一切負担しないということも極めて珍しい内容と言える。

#### ※公益事業

- ・農水産業活性化事業（地域活性化に資するイベント開催など）
- ・販売促進事業（県内外における市製品の販路拡大や知名度向上）
- ・生産振興事業（生産基盤や出荷体制の支援など）

## VII おわりに

うるま未来プロジェクトグループの一文を紹介し報告とします。

我々、うるま未来プロジェクトグループは  
“うるマルシェ”が農水産業の発展を通して  
「うるま市経済の利益好循環を生み出すこと」を  
一番の大目標と掲げ「食」を通じてうるま市を元気にする  
うるま市経済成長の中核となるべくエンジンという重要な役割を  
100年先のうるまの将来の姿を真剣に考えて  
これまでの活動を通じたノウハウを最大限活かし  
地元の方々と共に郷土愛を以てこれを担ってまいります。

以上

視察等概要書

議員氏名 遠藤政幸

<p>会派名</p>	<p>盛友会</p>
<p>実施日</p>	<p>平成30年2月16日(金)</p>
<p>参加者</p>	<p>天沼久純、遠藤政幸、菊田隆、工藤由春、佐藤栄一、櫻裕子、竹田浩久、千葉伸行、藤澤由蔵、宮川寿、村田芳三</p>
<p>視察先および調査項目</p>	<p>沖縄県うるま市 うるま市生涯学習・文化振興センター『ゆらてく』について</p>
<p>視察の概要および所感</p>	<p>伝統芸能、文化の振興と生涯学習の推進を目的に設置されたもので、各種サロンの生涯学習関係団体との連携が図られており、新たな文化創造の場の提供に力を入れている施設でした。複合施設をフルに最大限發揮し、エリアをコアにしていると感じました。交通の便がよい場所、駅周辺とあって、立地が非常に好ましい施設と存じました。</p>
<p>【添付資料】 有り</p>	

## 【視察項目】

日 時 2018年2月16日(金)

場 所 沖縄県うるま市

視察項目 うるま市生涯学習・文化振興センター『ゆらてく』について

説明者 生涯学習文化振興センター ゆらてく 館長 浜端 良光様

### 《視察内容》

#### 1. 生涯学習・文化振興センターゆらてくの目的

生涯学習・文化振興センターゆらてくは、うるま市ならではの伝統芸能、文化の振興と生涯学習の推進を目的に設置された。各種サークルや生涯学習関係団体の活動の拠点となるほか伝統芸能や音楽団体と市民との接点をつくり、新たな文化創造の場を醸成する。「ゆらてく」の意味は沖縄方言で「寄り集まっていっちゃい」という意。

#### 2. 施設の概要について

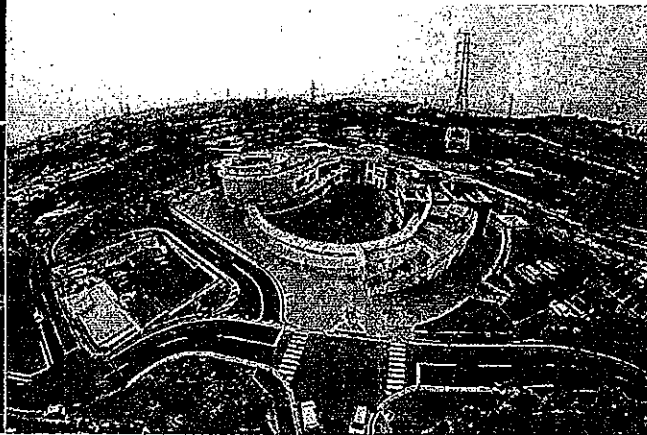
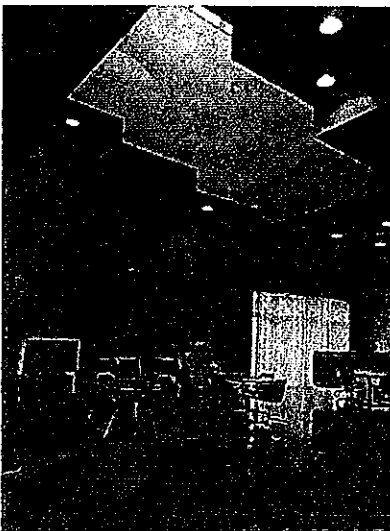
◎平成29年4月1日供用開始

総工費2.6億円 財源は国の一括交付金(約8割が交付金)

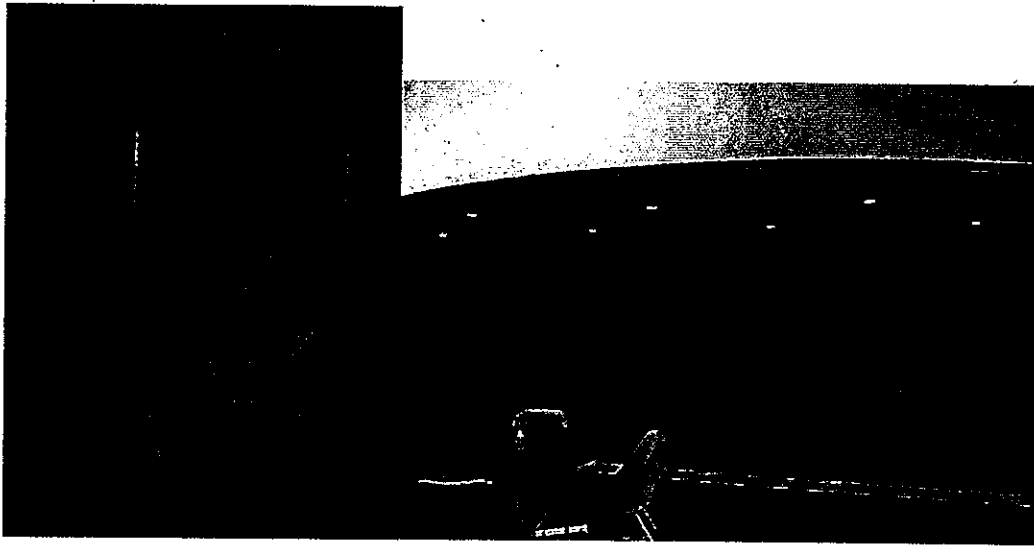
敷地面積12,576㎡。延床面積3,931㎡

◎「ゆらてく」の最大の特徴は、館内にある7つのコモンズ

- ・もともと欧米の大学図書館などで設置されて広がったもので、多様な目的を持たせた共用スペースのこと。学習はもちろん、打ち合わせ、趣味の練習、時には余興の練習など他人に迷惑を掛けなければ何にでも使える。
- ・1階のコモンズを比較的賑やかな活動のためのコミュニティ・コモンズに、2階のコモンズを、一定の静けさが求められるラーニング・コモンズに指定している。
- ・コモンズは、いつでも無料で飲食持ち込みも可能そのため夕方には近隣学校の生徒や学生らが集まる憩いの場になっている。







- ◎サークル活動や文化・芸能、学習、創作活動など、自由に活用できる長時間滞在型施設
- ・ 1階多目的ホールの背面にある昇降パネルは収納することによって展示場として使え、隣のコモンズと一体化して使用できる。防音・防振設備を備えた音楽室や、300人収容できる多目的ホール、研修室、陶芸窯など多様な設備が備えられている。館内はバリアフリーデザインのほか、壁や仕切りなどを減らし、利用者同士が交流しやすい造りを採用している。
  - ・ 1階の3つの音楽室はボックスインボックス工法を採用した防音、防振型の音楽室。ロックや祭り太鼓などの大音響を伴う活動に最適。
  - ・ 2階の学習室は個別机完備32席。無料で使用できる。全館Wi-Fi対応。
  - ・ 屋上は庭園になっていて外階段、スロープで上がることができる。
  - ・ 駐車場は100台。太陽光、雨水利用システム、ユニバーサルデザイン
  - ・ 隣接する市民芸術劇場と駐車場(400台)の共用などで連携を取っている。
  - ・ 建物の外形は、勾玉をイメージしている。

### 3. 運営について

#### ◎運営方針

うるま市は戦後初の舞台芸能が演じられた、学びと芸能の黎明を誇るまちである。市内には闘牛、エイサー、獅子舞など沖縄ならではの伝統的な文化芸能が保護継承され、観光客にも人気のスポットとなっている。これらうるま市ならではの文化資源をゆらてくの事業展開のなかで守り育てることによって、魅力的なまちづくりの一翼を担うものである。うるま市固有の文化を生かした多様な事業展開のなかで、常に開かれた学びの拠点づくりをめざす。従来、生涯学習施設はサークルの活動拠点であり、講座の開催場所にもなるなど主に団体を対象としているが、生涯学習・文化振興センターゆらてくは、サークルや講座以外の個人客にも対応の幅を広げる。コモンズや屋上庭

園などはこういった個人客が長時間滞在するための格好のコンテンツであり、知的創造活動の要ともなる大切な機能である。ゆらてくは、公民館と異なり、自由度の高い企画運営が可能となっている。飲食可能であり、フリマーケットやバザーなどの営利事業についても一部門戸が開かれている。

#### ◎運営状況

市の直営管理で、年間の管理費約3,500万円。利用料などの収入500万円(単年度)

盛岡市の場合・・・上田公民館 年間の管理費およそ7,500万円 利用料などの収入479万円である。

#### ◎事業内容

音楽室や創作活動室、ひとりでも気軽に立ち寄れるコモンズ、屋上庭園などのほかに、沖展選抜展(4月) 市民書道展(10月) 生涯学習フェスティバル(2月) ゆらてく講座(随時)が開催されている。隣接する市民芸術劇場と連携して事業をすすめており、市民芸術劇場が「発表の場」ならば、ゆらてくは「育成の場」という位置づけをされている。

#### 4. 施設利用料金について

詳細は添付資料参照(一部社会福祉活動などへの減免措置有り)

#### 5. 利用状況について

◎当初の利用者目標13万人に対し、1年間で20万人超え達成

- ・月別来館利用者も順調に増えており、夏休み期間中の7、8月には2万人余が施設を利用した。
- ・利用者数の順調な伸びについてうま市としては、施設利用料が安価なことや、誰でも利用可能で多様な設備が整っていることから「市民が気軽に利用できるのが最大の要因」と捉えている。

盛岡市の場合・・・(年間利用者数)中央公民館 約1.6万~1.7万人、上田公民館 約1.0万人

**盛友会 会派視察 日程表 (30.2.15~17) 遠藤・宮川議員**

【2月15日 (木)】 7:20盛岡駅南口待合室集合

盛岡駅 (7:36) —— (はやぶさ6号) —— (9:47) 東京駅  
 東京駅 (9:54) —— (京浜東北線) —— (9:59) 浜松町駅  
 浜松町駅 (10:08) —— (モノレール) —— (10:29) 羽田空港第2ターミナル  
 (昼食: 各自)  
 羽田空港 (11:20) —— (ANA471便) —— (14:20) 那覇空港  
 那覇空港 (14:20) —— (借り上げバス) —— (16:30) 宿泊先  
 宿泊先 (17:30) —— (700Mタクシー2分) —— (17:45) 意見交換会場

うるま市議会様(18:00~) TEL:098-973-3511

◆盛岡市・うるま市友好都市連携について(うるま市議会との意見交換会)  
 うるま市議会様14名(+事務局3名)参加

【2月16日 (金)】 9:00ロビー集合

宿泊先 (9:10) —— (借り上げバス) —— (9:30) うるま市役所

うるま市様視察①(9:30~12:00)

〒904-2292 うるま市みどり町一丁目1番1号

◆うるま市農水産振興戦略拠点施設整備事業について(概要説明後、現地へ移動)

うるま市役所 —— (借り上げバス20分) —— 建設予定地  
 建設予定地 (12:00) —— (借り上げバス15分) —— (12:15) 昼食会場  
 昼食会場 (13:15) —— (借り上げバス) —— (13:30) 生涯学習文化振興センター

うるま市様視察②(13:30~14:30)

〒904-2226 沖縄県うるま市字仲嶺187番地 TEL: 098-988-5508

◆生涯学習文化振興センター「ゆらてく」の概要について(現地視察)

生涯学習文化振興センター (14:30) —— (借り上げバス) —— (17:00) 那覇市内

【2月17日 (土)】

ホテル (6:30) —— (タクシー) —— (7:00) 那覇空港  
 那覇空港 (7:40) —— (JAL900便) —— (9:50) 羽田空港  
 羽田空港第2ターミナル (10:14) —— (モノレール) —— (10:33) 浜松町  
 浜松町駅 (10:42) —— (京浜東北線) —— (10:46) 東京駅  
 東京駅 (11:20) —— (はやぶさ17号) —— (13:33) 盛岡駅

政務活動費支出簿

使途項目	研修費
------	-----

支出年月日	支出金額	摘要	備考
H29.11.16	6,000 円	市政調査会拠出金	
H30.2.8	9,000 円	市政調査会拠出金	
H30.3.9	1,000 円	農林畜産業を守る盛岡市議会議員懇談会	
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
合計	16,000 円		

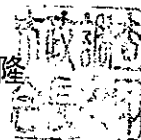
政務活動費支払伝票

使途項目	研修費	支出日	H29.11.16
------	-----	-----	-----------

支出証拠書類の額面金額	6,000	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	6,000	円
<p>【支払概要】</p> <p>平成29年度市政調査会拠出金</p>		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領 収 書
<p>遠 藤 政 幸 様</p> <p>一金 6,000円 也</p> <p>平成29年度市政調査会拠出金として、上記のとおり受領しました。</p> <p>平成29年11月16日</p> <p>盛岡市市政調査会 会長 菊 田 隆</p>



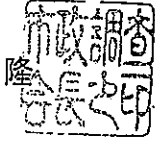
政務活動費支払伝票

使途項目	研修費	支出日	H30.2.8
------	-----	-----	---------

支出証拠書類の額面金額	9,000	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	9,000	円

【支払概要】  
平成29年度市政調査会拠出金

領収書等添付欄  別紙に添付

<p>領 収 書</p>
<p>遠藤政幸様</p>
<p>一金 9,000円 也</p>
<p>平成29年度市政調査会拠出金として、上記のとおり受領しました。</p>
<p>平成30年2月8日</p>
<p>盛岡市市政調査会 会長 菊田</p>


政務活動費支払伝票

使途項目	研修費	支出日	H30.3.9
------	-----	-----	---------

支出証拠書類の額面金額	1,000	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	1,000	円
【支払概要】 平成29年度農林畜産業を守る盛岡市議会議員懇談会拠出金		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領 収 書

遠 藤 政 幸 様

一金 1,000円 也

平成29年度農林畜産業を守る盛岡市議会議員懇談会拠出金として、上記のとおり受領しました。

平成30年3月9日

農林畜産業を守る盛岡市議会議員懇談会  
会長 藤 澤 由 